

走る役目を終えた路線バス、今度は思い出を運ぶ場所へ

「BUSルーム」オープン

筑波山京成ホテルに新スポット誕生

2026年8月1日(土)オープン

筑波山京成ホテルでは廃車予定の路線バスに新たな価値を吹き込み山小屋風施設にリノベーションした「BUSルーム」をオープンします。

筑波山京成ホテル宿泊者限定で休憩施設としてお楽しみいただけます。



「BUSルーム」は、木の温もりに包まれた空間で、思い思いの時間を過ごせる「遊べるバス」です。今回生まれ変わるのは、2001年に茨城県で初めて導入された関東鉄道のノンステップバス「いすゞエルガ（1809号車）」。四半世紀にわたり地域の足として親しまれた車両を木の温もりあふれる空間へリノベーションしました。

宿泊者が自由にくつろげる休憩スペースとしてのご利用や、家族や仲間との語りや、お子さまの遊び場としても、世代を問わず楽しめる憩いの場となっています。車内のウッドベンチからは、大きな窓いっぱいに広がる筑波山の雄大な景色を眺めることができ、ゆったりとした時間をお過ごしいただけます。

「BUSルーム」について

1. BUSルーム施設概要

BUSルームは、筑波山京成ホテルの宿泊者限定でご利用いただける「遊べるバス」です。運転席に座ってモニターの前面展望映像を見ながらハンドルをにぎり、方向幕や車内放送を操作したりと、本物の路線バスならではの体験をお楽しみいただけます。車内には筑波山を一望できるウッドベンチを備え、ご家族やご友人との団らんや、ゆったりくつろぐ時間もお過ごしいただけます。



木の温もりあふれる車内



車内に設けられたウッドベンチ



車内からの眺望イメージ

2. 利用方法及びホテル概要

(1)利用方法

- 筑波山京成ホテル公式サイト及び予約サイトより「BUSルーム」ご利用プランをご予約いただくと、ご滞在中は、宿泊客室と「BUSルーム」をご自由にご利用いただけます。
- 予約開始 2026年7月16日(木) ※8月1日チェックイン分のご予約から
- 営業開始 2026年8月1日(土)
- 料 金 1泊2食付き2名様 43,600円～、2食付き1名様 26,800円～

(2)ホテル概要

筑波山頂に最も近いホテル「筑波山京成ホテル」は、筑波スカイラインの終着点に位置し、ロープウェイ乗り場にも隣接する絶好のロケーションが魅力のホテルです。全客室からは、関東平野を一望する大パノラマが広がり、雄大な自然や茜色に染まる空など、時間とともに移り変わる絶景をお楽しみいただけます。登山や観光の拠点としてはもちろん、日常を離れて心と身体を癒す滞在にも最適で、筑波山ならではの感動とくつろぎを体感できるホテルです。



客室から関東平野を一望



眺望抜群の露天風呂



露天風呂からの雲海

3. お問い合わせ先

筑波山京成ホテル 電話 029-866-0831(受付時間 7:00～21:00)
住所 茨城県つくば市筑波1番地

以 上